

2019年3月21日

富士急行株式会社
株式会社富士急ハイランド

逃れられない暗闇の恐怖
むげんはいこう
ダークライドアトラクション「無限廃坑」
2019年3月23日(土)開業



ピザラエクスプレス富士急ハイランド店の近くで見つかった不気味な“廃坑”。

富士急行株式会社（本社：山梨県富士吉田市）では、今月グランドオープン 50 周年を迎える富士急ハイランドに、2019年3月23日（土）、暗闇の恐怖を体感するダークライドアトラクション「無限廃坑」をオープンいたします。

このアトラクションは、この地一帯を武田信玄が治めていた時代に掘られたのち、信玄の埋蔵金を狙う盗掘者たちによって数々の凄惨な事件が起きたため、長い間封鎖されていたとされている“いわくつきの廃坑”が舞台で、深い闇がどこまでも続くこの廃坑に入り込んだ体験者は、古びたトロッコに乗り込み、ヘッドホンをつけ両腕を拘束され身動きがとれない状態で、怨念渦巻く廃坑の奥深くへと入っていくこととなります。一寸先も見えない暗闇の中で、体験者を待ち構えるものとは・・・。

暗闇による恐怖心を最大限引き出すため、坑道内には五感に訴えかける 30 種類以上のギミックが仕掛けられております。さらに、トロッコには、アトラクションとしては世界初となる“自走式ロボットライド”を活用しているほか、ヘッドホンによる“3D サウンド演出”が体験者の意識を闇の廃坑内に引きずり込みます。

逃げられない暗闇の恐怖に襲われる「無限廃坑」にぜひご挑戦ください。

【アトラクション概要】

- 施設名：無限廃坑（むげんはいこう）
- 定員：2名（1台あたり）
- 所要時間：約5分（乗降時間を含む）
- 利用制限：無し ※12歳未満は中学生以上の付き添いが必要です
- 利用料金：1,500円 ※フリーパス利用可



【自走式ロボットライドについて】

本アトラクションで使用している自走式ロボットライドは、株式会社 Doog（ドーク）が開発製造する2人乗りのスマートモビリティ「モビリス」を、株式会社チェルカがライドアトラクション化したもので、床面に貼った反射テープをライドが赤外線で読み取ることによって、事前にプログラムされた加減速・停止・発進・後進・回転等様々な動きを行うことができます。

【富士急ハイランド データ】

- 営業時間 平日 9:30～17:00 土休日 9:30～18:00
（詳細は WEB サイトをご覧ください）
- 休園日 2019年4月11日（木）、18日（木）
- 料金 入園料：無料
フリーパス：おとな 5,700円／中高生 5,200円
／子ども（7歳以上）4,300円
- 交通 車／新宿から中央自動車道で約80分、河口湖 IC に隣接
東京から東名高速道路・御殿場 IC、東富士五湖道路経由で約90分
バス／新宿から高速バスで約100分、富士急ハイランド下車
東京駅から高速バスで約110分、富士急ハイランド下車
※首都圏の他、名古屋、関西等、30ヶ所以上から直通バス運行中
電車／JR 中央本線大月駅で富士急行線に乗換富士急ハイランド駅下車
大月駅から約50分
- お問合せ 山梨県富士吉田市新西原 5-6-1
富士急ハイランド TEL：0555-23-2111
<https://www.fujiq.jp/>